

# 御津医師会報告

## 平成 27 年 5 月版

	頁
卷頭言	1
平成 27 年度定時総会の案内	2
平成 27 年 4 月理事会（4/15）	3
北福祉区多職種連携ワールドカフェ（3/17）	6
桃丘地域講演会（3/15）	7
地域連携室出前講座（3/25）	8
3 月津高一宮ネットコア会議（3/25）	9
岡医連常任委員会・総務委員会合同会議（3/26）	12
岡医連平成 27 年度常任理事会・総務委員会合同会議（4/9）	13
会員の異動・お知らせ	15

御津医師会休日・夜間輪番当番医予定表（5・6 月分）	(別紙)
5 月分休日二次診療担当病院割当表（関係医療機関のみ）	(別紙)
生涯教育講座認定学術講演会のご案内	(別紙)
定時総会出欠用ハガキ	(別紙)
会員ログインパスワードのお知らせ	(別紙)
健康危機管理緊急業務連絡先について（医療機関のみ）	(別紙)
御津医師会報告についてのアンケート（会報発送会員のみ）	(別紙)

## 卷頭言

### 御津医師会合流にあたって

高松足守地区代表 江原芳男

この度の高松足守地区会員の御津医師会合流に際し、御津医師会の先生方から気持ちよく合流を認めていただいたことに心から感謝申し上げます。

高松足守地区会員が合流をお願いした理由は、御津医師会が医師会領域と行政区域が同一であること、高松足守地区の隣接で地域に密着した医師会活動に非常に熱心に取り組んでおられること、そして身近で親近感を強く感じられる医師会であることがあります。

これまでの吉備医師会は総社市（70名）・岡山市（34名）・倉敷市（18名）の3行政下にある医療機関の集まりであり、それぞれの行政下で医療・保健・福祉に係わって今日に至っております。これには医師会設立の歴史を振り返って見なければなりません。御津医師会、吉備医師会共に設立経過はほぼ同じであると思います。

昭和22年に新生日本医師会が誕生し、同時に岡山県医師会、都市医師会がそれぞれの地域で誕生しております。その中で御津郡内では「御津郡医師会」が、吉備郡内では「吉備郡医師会」が設立され、その後の市町村合併に伴い、昭和46年に岡山市周の大合併（津高一宮、高松足守、吉備妹尾地域が岡山市に合併）があり、それにより周辺医師会でも合併問題が沸き起こったと聞いております。高松足守地区では「合併か、残留か」と検討された結果、それまでお世話になった吉備医師会へ残留することが決まったようです。

それ以来40数年間、高松足守地区（19医療機関）は総社市を主とした吉備医師会内で独自に岡山地区の医療・保健・福祉に携ってきました。

最近の10年を振り返ると、地域医療連携が強く呼ばれる時代となり、御津医師会の先生方とのチーム医療も現実化してきておりました。高松足守地区会員の中では、岡山市行政下の医師会、特に隣接の御津医師会への合流でお世話になるのが一番妥当ではないかとの意見が大多数を占めるようになり、昨年4月本格的に御津医師会合流のお話をさせて頂きました。

高松足守地区会員の一方的な要望でありながら、御津医師会理事役員の先生方からは温かく迎えて頂いたことに敬意を表したいと思います。

今後は御津医師会会員として、これまで築かれた歴史ある伝統を享受し、「医療現場を守る」相互扶助プログラムにも協力していきたいと思います。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## 平成27年度一般社団法人御津医師会定時総会のご案内

日 時 : 平成27年5月16日（土）午後6時より  
場 所 : 岡山ロイヤルホテル

次 第 :

- 1 定時総会 午後6時～7時  
    会長 あいさつ  
    副会長 御津医師会会務報告

提出議案

第1号議案 平成26年度御津医師会会計決算（案）

以上の会計報告に関する監査報告

第2号議案 定款の変更

(会員の資格及び種別) 第6条1項

岡山市の津高、一宮、御津及び建部地区並びに加賀郡吉備中央町(平成16年9月30日現在の加茂川町)の区域内に就業する医師で、本会の目的及び事業に賛同したものを持って会員とする。

→岡山市の津高、一宮、御津、建部、高松及び足守地区並びに加賀郡吉備中央町(平成16年9月30日現在の加茂川町)の区域内に就業する医師で、本会の目的及び事業に賛同したものをもって会員とする。

第3号議案 理事の選任について

合流に伴う役員の増員：任期28年定時総会終結時まで（現役員の任期と同じ）

理事（10名以上22名以下）：現在16名 → 増員4名

江原芳男先生、大森浩介先生、木村恵先生、田中耕太郎先生の4名。

報告

第1号報告 平成27年度事業計画書

第2号報告 平成27年度御津医師会会計予算書

以上

2 臨時理事会

副会長1名を追加選出

3 合流祝賀会および定時総会懇親会 午後7時～9時

※ご出欠のお返事を、5月7日までに同封のハガキでご返送下さい。

ご欠席の場合は、委任状にご記入をお願いいたします。

## 平成27年4月御津医師会理事会議事録

日 時：平成27年4月15日（水）19:30～21:00

場 所：御津医師会事務局

出席者：理事：駒越、塚本、大橋、大守、難波晃、森脇、鳥越、五島、近藤、吉武、大森、  
津島、難波経豊 監事：熊代、山下 オブザーバー：江原、大森、木村、  
事務局：岡田、松尾

欠席者：今井、菅原、須江 オブザーバー：田中

理事総数16名中、出席理事13名にて理事会は定足数を満たし成立した。

### 行事報告

月日	時間	内 容	会場	担当
3/25	水 19:30	津高一宮ネットコア会議	中央病院	大橋
3/26	木 13:30	済生会総合病院地域医療支援委員会	済生会病	大橋
〃	水 19:30	岡医連常任理事会・総務委員会	衛生会館	駒越
3/27	木 13:30	合同連携デスク会議	事務局	駒越
3/27	木 13:30	岡山市がん対策推進委員会	市勤労者福祉センター	駒越
4/1	水	御津医師会へ合流（足守・高松地区的先生）		
〃	19:30	会長副会長会議	事務局	駒越
4/9	木 19:30	岡医連第1回常任理事会第1回総務委員会合同会議	衛生会館	駒越

### 今後の行事予定

月日	時間	内 容	会場	担当
4/16	木 13:30	医療センター第94回開放病床運営委員会	医療センター	菅原
4/17	金 19:30	見え検ファシリティ研修	中央病院	連携室
4/19	日 13:50	岡山県医師会臨時代議員会	衛生会館	駒越
4/20	月	みつネットコア会議	金川病院	大森
4/22	水 19:30	津高一宮ネットコア会議	中央病院	大橋
4/24	金 19:30	監査委員会	事務局	駒越
5/16	土 18:00	御津医師会定時総会	ロイヤルホテル	駒越

### 報告事項

- 3月御津医師会収支月例報告（決算処理前の収支報告）  
決算については未確定。
- 夜間輪番制実施結果・当番医予定表（5・6月分）について
- 会議・行事等の報告  
岡医連担当の変更（御津医師会関連）  
総務委員 江原先生←駒越先生  
健診・保健担当委員 江原先生←大守先生
- その他  
紹介 松尾かおりさん、4月より事務パート午前勤務。

## 協議事項

### 1. 会員の異動について ※入会については承認必要

退会 27.3/31 田中信一郎先生（岡山医療センター） →徳島病院

合流 27.4/1 足守・高松地区の先生 34名

入会 27.4/1 岡田博先生（あしもりクリニック）

入会 27.5/1 安藤陽夫先生（岡山医療センター）

入会 27.5/1 太田康介先生（岡山医療センター）

入会 27.5/1 久保俊英先生（岡山医療センター）

入会の4名は承認された。

### 2. 定時総会について 5月16日（土）18:00～懇親会 19:00～21:00

監査委員会 4月24日（金）19:30～事務局

決算承認理事会 5月12日（火）19:30～事務局

総会 議案1 26年度決算承認・監査報告

議案2 定款の変更

議案3 理事の選任について

報告1 27年度事業計画書

報告2 27年度事業予算書

#### ・定款の変更（会員の資格及び種別）第6条1項

岡山市の津高、一宮、御津及び建部地区並びに加賀郡吉備中央町(平成16年9月30日現在の加茂川町)の区域内に就業する医師で、本会の目的及び事業に賛同したものを持って会員とする。

→岡山市の津高、一宮、御津、建部、高松及び足守地区並びに加賀郡吉備中央町

#### ・理事の選任について：理事会提案の議題として

合流に伴う役員の増員について：任期28年定時総会終結時まで（現役員の任期と同じ）

理事（10名以上22名以下）：現在16名 増員4名

江原芳男先生、大森浩介先生、木村恵先生、田中耕太郎先生の4名。

#### ・懇親会 御津医師会合流祝賀会及び定時総会懇親会

招待範囲 吉備医師会役員、岡山県医師会役員、岡山市周辺医師会役員

合流の挨拶を兼ねた招待状を各会長宛に送付し、役員の参加（記入欄3名の返信欄）をお願いする。吉備医師会については、記入欄を5名にしたものを送付する。

難波晃先生・東先生、深澤先生・中山先生等に、歌・演奏をお願いしている。

なるべく大勢の会員の参加があるよう声かけをお願いする。

### 3. シンポジュームの日程について（13:30～16:30）

候補日 10月17日（土）、11月14日（土）新市民病院

11月3日（祝火）ロイヤルホテル

新市民病院のホールは、300名収容できる。新病院を見学してもらういい機会になる。これまでのシンポジュームは、町内会長を中心の人選してもらいクローズドの会だった。今度は、御津医師会エリアだけでなく、岡山市の協力や報道の広報で、広く一般の方にも声かけをしたい。

会員に大勢参加をしていただくことを考えると、診療のない日曜や祝日の方がいいのではないかという意見がでた。市民病院には、土曜の空き状況しか確認していなかった為、

10/25、11/1、11/3、11/15の日曜・祝日の空き状況を確認し日程を決定する。候補日がとれなかった場合はロイヤルホテルにする。

#### 4. 備前ブロック医師会協議会について

6月27日（土）17:00～ 岡山プラザホテル

参加費は、例年どおり医師会負担。

参加者：駒越、塚本、大橋、大守、難波晃、森脇、大森浩介、木村 計8名

#### 5. 事務所の駐車場について

事務所勤務が3名になったが、現状では車が2台しか置けない。隣の家の道を通り事務所敷地に入るようしたい。フェンスの取り外し、出入り口を作る工事も必要なので見積りをとった。総額は約11万円。口頭で承諾はいただいたが、念のため契約文書を取り交わし、通行費として年間1万円支払うことにしたい。承認された。

#### 6. 岡山市北部地域合同前方連携デスクについて

4月13日より開始した。まずは、半年ほど試験運用をする。開始前に、医療センター：佐藤院長、中央病院：岡部院長、御津医師会：森脇理事との3者で、近隣の光生病院、記念病院、同仁病院、福渡病院に挨拶に行き、事業の説明と協力のお願いをしてきた。患者収容先の困った時には連絡して下さい。どうしても医療センターという時には今まで通り連携室を通して下さい。

#### 7. 「巻頭言」の原稿について

5月：江原先生、6月：駒越先生、7月：森脇先生、8月：吉武先生

#### 8. 次回の御津医師会理事会について

次回は 5月12日（火）

#### 9. その他連絡事項

・医療センター「地域連携の夕べ」 7月16日（木）グランヴィア

・金川病院岡大学生研修受入れ 1年生 9/14～20予定。協力をお願いします。

## 北福祉区多職種連携ワールドカフェ

日時 平成27年3月17日（火）19：30～21：30

場所 ロイヤルホテル

参加 医療・介護・福祉専門職・大学・行政 77名  
(御津) 大橋・難波晃・森脇、 連携室：森

『入院から退院までの必要な情報共有の在り方を各職能の視点から考える』と言うテーマでワールドカフェを開催。疾病構造の複雑化・在院日数の短縮化・高齢単身世帯の増加等、入院から退院まで必要とされる支援は多種多様。今回のワールドカフェでは、効果的な支援提供に繋がる情報連携を意識して多職種による意見交換（課題 希望 工夫している点 解決策と項目を分けて）を行った。会では、それぞれの職能で必要とする情報、タイミング、方法などをどう共有する方法や効率的に引き継ぎできる退院時カンファレンスの在り方・やり方を検討した。結果、現場でのスムーズな連携を目指すため必要なこととして、退院時「生活に戻る際に必要な情報を正確に欲しい。」「出来れば事前に自宅の訪問がしたい。」等の希望や「急性期の看護師に在宅の視点を持ってほしい」との声が挙がった。また「地域スタッフから入院時に医療機関に届く在宅の情報についても不足がある」と連携室職員より聴き取ることが出来た。そして、「退院支援ルールなども重要だが次々新たなシートが誕生し現場は混乱している。今あるものを活用してはどうか。」「期日などを定めては如何か」などの具体的な意見も聞けた。今回のワールドカフェに参加して、これまで出来ていると感じていた、かかりつけ医、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、介護支援専門員、病院地域連携室など携わる関係者の連携・互いの役割理解についても意外と曖昧であり、介護職・病院看護師も含めた連携の強化など課題を感じるとともにそれぞれの役割・機能についての理解が深まり大きな気づきとなつた。

（連携室）

## 桃丘地域講演会

日時 平成27年3月15日（木）10：00～11：30

場所 桃丘ミニティハウス

参加 桃丘地住民50名

講師 芳賀佐山診療所 院長 清藤 哲司 先生

内容 介護と医療の連携～ときどき入院、ほぼ在宅～

住み慣れた地域で安心して暮らすために桃丘地域でも自助・共助・互助といった取り組みを町内会組織が軸となり、社会福祉協議会・地域包括支援センターなどと連携し展開している。今回 町内会より御津医師会にご依頼を頂き桃丘地域講演会にて、介護と医療の連携・～ときどき入院、ほぼ在宅～というテーマで芳賀佐山診療所院長清藤哲司先生より地域住民向けにお話させて頂く機会に恵まれました。

会では馴染みの講師から医療・介護の現状と国の政策などについて、直接伺えるチャンスとして、休日の朝早くにも関わらず約50名の地域住民ご参加くださいました。講演では、～ときどき入院、ほぼ在宅～御津医師会の取り組み：急性期病院との連携・訪問診療・在宅看取りの現状などを伝えした後、連携室からも夜間輪番制度紹介と在宅医、かかりつけ医についてのお話をさせて頂いた。時に笑い声の挙がる和やかな講演会でしたが、参加者から認知症や延命処置・エンディングノートについての質問もされ 関心の高さを感じました。

『自宅で出来ること・使えるサービスは沢山ある。自宅は最高の特別室』と講師が講演を締めくくり、参加者の地域包括ケアシステムに対する一定の理解が得られたように感じました。今後も、このような場を大切と考え、各地域で継続開催ができるよう取り組んでまいります。

ご多忙中にも関わらず、講演会開催にご協力くださいました清藤先生ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

(連携室)

## 地域連携室 出前講座

日時 平成27年3月25日（水）11：00～12：00

場所 柏谷集会所

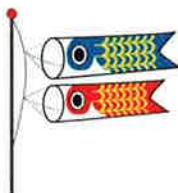
参加 高齢者クラブ会員（30名）、町内会1名

柏谷地区紅葉クラブ総会に合わせて講演依頼を頂き、『ときどき入院ほぼ在宅』～在宅医療のすすめ～、と言うタイトルでお話をさせて頂いた。講話の内容は「2025年問題」や、「地域包括ケアシステム」「在宅医療でできること」について、スライドを用いてお話をを行うと共に、簡単な介護技術の紹介を行った。ほとんどの方が2025年問題や地域包括ケアシステムについて初めて耳にしたと答え、興味を持って聞いてくださいました。

また、「病院は病気を治すところではない。病気は地域で治すもの、もし病気や障害が治らなくても在宅医療により、その人の生活の質を豊かに出来る」と伝え、在宅医療・在宅かかりつけ医・夜間輪番制度の紹介も行った。

超高齢化社会を向かえ高齢者クラブも地域貢献する活力ある組織として自身の幸せのみならず地域の安全安心のために細やかな活動取り組みを展開している。他機関との連携も深く、参加者30名中29名より「在宅かかりつけ医をきめている」と答えてくださり健康に対する意識の高さに驚いた。

(連携室)



## 平成26年度3月津高・一宮ネット コア会議

日 時 平成27年3月25日（水）19：30～22：00

場 所 岡山中央病院2階小会議室

参加者 訪看) 高瀬、医療センター) 黒原、中央病院) 酒井・山口、  
万成病院) 本城谷、ケアマネ) 板野、包括) 矢野、市) 小野・徳田  
県) 高原、  
御津) 駒越・大橋・大守・森脇、連携室) 森

### 【決定事項】

#### 津高一宮ネットについて

##### ■平成26年度を振り返り

- ・連携事業報告会に参加し他の拠点の取り組み（疾患別のリハビリテーションがん連携など）紹介された。  
御津医師会、「在宅トリアージ」についての報告に他の拠点より強い関心が示された。
- ・御津医師会の取り組みは他エリアのお手本になっている。来年度も、専門職・地域住民参加のワールドカフェを企画したい。
- ・地域住民との意見交換会、意識啓発の機会としても貴重である。
- ・視察に参加させてもらった。来年度の活動に役立てたい。
- ・多職種連携・職種間連携を進めてゆきたい。
- ・12月全体会には 医師・看護師・リハスタッフが参加し精神科病院としても興味が持てた。
- ・全体会から地域へつながり講演依頼をいただいた。地域と繋がる機会を頂いた。
- ・9月、見えけんフォロアップ研修を企画予定。トレーニングを4月から開催。
- ・医師の生活と地域を守る御津医師会を目指し取り組んでいる。今後、若い世代との結びつきを、広げてゆく必要がある。
- ・住民参加のワールドカフェで、各立場の方と地域が結びつく。このようなきっかけを沢山つくり2025年に向けて進んでゆきたい。
- ・在宅トリアージ医師も実力を蓄える必要がある。
- ・一步進まなければならない。
- ・病院の医師にも話を聴いてほしいから足を運ぶ。
- ・医療センターでも症例検討会等を実施してはどうか。
- ・医療とは何か、治らない病や死とも向き合う・病院だけでは答えは出ない。
- ・病院連携室に多職種がいれば退院時の支援がしやすい。まだ「病院は治す場所」の意識が強い。

- ・医療センター岡山中央病院.金川病院.御津医師会が合同サポートデスクを4月に開設。患者受入れトリアージ機能担当。
- ・新設の訪問看護ステーション、利用者の伸び悩みあり。人材育成も課題。
- ・医学的管理の必要なケースに訪看が繋がらない。訪看のマネジメント不足か？
- ・退院支援ルール策定について、必要な情報を共有し顔見知りになることから始めよう。
- ・連携ガイドの使い方について、周知・活用が十分でない。今後、地域の方々に情報提供する材料としても活用して頂きたい。

#### ■来年度事業について

- 1.ついちネット（コア1/M・全体会1/3M）
- 2.病院地域連携室との検討会：6月.10月.2月（北共催）・高塚・板野  
岡中・医療センターにて医療機関職員参加のワールドカフェなど企画してはどうか。  
CMとの意見交換会（済生会調整中）時期は未定。
- 3.退院支援（必要な情報と何時何処誰にを顔繋ぎから） 大橋・大田原
- 4.H27年度連携ガイド更新（社会資源マップ）  
各種団体のホームページに情報が満載活用可 高瀬・大呂
- 5.見える事例検討6回（2月地域ケア会議 9月スキルアップ）能勢 板野
- 6.故人を偲ぶ会 7月 森脇・高瀬
- 7.つちの根っ子4回 5月 9月.11月. 1月 調整中
- 8.在宅医療従事者研修2回：（施設看取りを気楽に語る会8月・1月） 森脇
- 9.先進地の関係者との意見交換会→（案）静岡医師会に講師依頼
- 10.晴れやか、カナミック導入について、今後記録に反映するデータ入力ができればよい。
- 11.映画上映会 2回：テーマ検討中
- 12.広報誌 2回：7月.3月頃 執筆依頼致します。

#### ■岡山中央病院

症例検討会、院内外73名の参加があり、お互いの立場に理解ができた。  
今後、急性期を診てゆくが、地域医療についても学んでゆきたい。

#### ■岡山医療センター

職員研修、師長クラスが参加。今後も継続開催の希望している。  
症例検討会や在宅医療機関職員参加のワールドカフェなど企画してはどうか。

#### ■市より

- ・講演会「平穏死10の条件医療いのちと向き合うとき」  
講師：長尾 和宏先生

日時：5月30日

場所：岡山市地域ケア総合推進センター多目的ホール

- ・安心相談室5月7日オープン
- ・3月17日ワールドカフェの報告（資料参）

■県より

- ・退院支援ルールについて（資料参）
- ・もともと拠点事業に位置付けられていた。
- ・ローカルルールの作成でも構わない。
- ・2拠点合同 二次医療圏での作成でも構わない。
- ・原則1拠点に1ルールが望ましい。

<意見>

- ・県下で統一が良いのでは？
- ・現場は混乱しないか？
- ・他府県からの入院受けは？
- ・今でも情報を届けてくれるCM・そうでないCMに分かれる。
- ・プランや情報を評価するものでないからぜひ欲しい。
- ・ルールと言わず顔の見える関係づくりからはじめよう。

【次回予定】 H27年4月22日（水）19:30～21:00

岡山中央病院 2階 小会議室 議題：未定

（連携室）

## 第9回常任委員会・第11回総務委員会合同会議

日 時 平成27年3月26日（木）19：30～21：00

場 所 岡山衛生会館6階役員会議室

出席者

岡医連) 理事長：宇治秀樹、副理事長：駒越春樹、庵谷和夫

常任理事：石井純一、江原芳男、大守規敬、堀口隆、林純一、石原和泰、  
総務委員会：委員長：宇治秀樹、委員：内藤好宏、江原芳男、駒越春樹、  
堀口隆、林純一

岡山市保健福祉局) 介護保険課：課長・河野清久

医療政策推進課：課長補佐・大谷哲子、副主査・松井和之

健康管理課：管理予防班長・山邁真由美

岡山市保健所) 所長・松岡宏明、健康づくり課課長・岡崎尚子

### 議題

協議（岡山市・岡医連）

1. 平成27年度適正化委託契約について（介護保険課）

岡山市在宅当番医制事業運営委託について、委託料は年間13,258,080円以内とする。岡医連の各医師会の当番医は、岡山市以外の分も平成27年6月より広報へ記載される予定。小児科の診療をしない医療機関は希望があれば医師会から岡医連を通じて広報に並記可能。感染症の流行時に1医師会に1件の当番医で対応困難な場合の応援当番医の問題が提起されたが、委託料の問題など検討課題とされた。

2. 介護認定審査委員会総会（介護保険課）

3月28日（土）に開催される。

3. 平成27年度事業に係る契約について（健康管理課）

各種事業の経費一覧が示され、承認された。

4. 岡山市の肺がん検診及び後期高齢者健診について（健康づくり課）

今年度の肺がん検診について国からの指針では妊娠の有無を聴取することになっている。妊娠中のレントゲン検査については、その他の問診・診察より必要性があれば本人と相談の上で撮影は可能とされた。

### 報告

6. 第3回岡山市学校結核対策会議（2／26）（駒越副理事長）

平成26年度学校結核健康診断では要精密検査者は85名／56,460名で、発病者はなし。精密検査未受診者が6名。12月末までが公費負担だが、受診期間が短く受検しにくい場合があり、公費負担期間を現在検討中とのこと。

7. 第2回県南東部地域医療連携室推進会議（3／12）（大守理事）

8. 第1回岡山市防災会議（3／17）（宇治理事長）

岡山市地域防災計画および岡山市水防計画の修正について審議され、承認された。

「地域」の定義が不明瞭な問題点が指摘された。

## 平成27年度第1回常任理事会・第1回総務委員会合同会議

日 時 平成27年4月9日（木） 19:30～21:00

場 所 岡山衛生会館6階 図書館資料室

出席者

常任理事会役員

理事長 宇治秀樹（西大寺医）

副理事長 駒越春樹（御津医）、庵谷和夫（北児島）、滝澤貴昭（赤磐医）

常任理事 石井純一（西大寺医）、江原芳男（御津医）、大守規敬（御津医）、

堀口 隆（北児島医）、林 純一（都窪医）、石原和泰（赤磐医）

総務委員会委員

委員長 宇治秀樹（西大寺医）

委 員 内藤好宏（西大寺医）、江原芳男（御津医）、駒越春樹（御津医）、

堀口 隆（北児島医）、林 純一（都窪医）、滝澤貴昭（赤磐医）

瀬戸内市保健福祉部

健康づくり推進課 課長 為房瑞紀、課長補佐 入江寿美江、主査 高月則子

### 協議

#### 【瀬戸内市・岡医連】

1. 瀬戸内市平成27年度「働く女性のためのがん検診推進事業」の受託について  
瀬戸内市健康づくり推進課から説明があった。

平成26年度の瀬戸内市在住の女性で岡山市内医療機関での検診受診者数は  
乳がん検診；視触診のみ 10名、マンモ併用 113名、子宮がん検診；245名で  
あった。

今年度も受託継続希望された→岡医連として了解した。

岡山市検診との相違点

；乳がん検診で視触診とマンモグラフィーの分離が不可であること。

検診実績は毎月瀬戸内市に報告することが必要になる。

2. その他；特記すべきことなかった。

#### 【岡医連】

3. 平成26年度決算案・27年度予算案について

；会計担当理事の滝澤副理事長から報告・説明があった。

#### ①平成26年度収支決算案

収入；総額 \4,670,898 (予算残高 △\870)

(内 補助金 \1,900,000、各医師会負担金総額 \1,500,000)

支出；総額 \4,317,005 (予算残高 \353,023)

来年度繰越金；\353,023 (前年度繰越金 \775,115 であったので、

△\421,222)

; 退職金規定等の説明があった後、討議され了承された。

②平成 27 年度収支予算案

収入；総額 \4,367,531 (前年度比 △\302,497)

(内 補助金 \1,900,000, 各医師会負担金総額 \1,500,000)

支出；総額 \4,367,531 (前年度比 △\302,497)

(予備費 前年度 \445,608→今年度 \60,848 で前年度比 △\384,760)

; 六医師会から五医師会の連合会になったことに伴う負担金の均等割額/機関数割額の比率等について討議された。討議の結果、

従来通り 負担金 \150,000 = 均等割額\720,000 + 機関数割額\780,000 とすることで合意した。合意を受け予算案も了承された。

4. 県医師会会館新設に伴う事務所費と会議室の利用料等について

; 滝澤副理事長から説明があった。

県医師会会館への入居を予定しているが、室料・利用料設定等が未定であり、金額設定等があまりに高額であった場合は、現 岡山市民病院別館への入居も考慮する方針であることが説明され、了承された。

5. その他

; 繰越金・予備費の減少から、今後現金が不足して、定期預金の緊急の解約が必要になる場合も十分あり得る。その際の手続きについて、話し合っておく必要がある旨説明された。

報告

6. 平成 26 年度岡山市予防接種健康被害調査委員会 (3/25)

; 堀口常任理事から報告された。

日本脳炎予防接種を契機に顕在化した(?) 非痙攣性てんかんの事例が報告された。

7. 平成 26 年度第 2 回岡山市がん対策推進委員会 (3/27)

; 駒越副理事長から報告された。

①平成 27 年度岡山市禁煙対策助成制度

; 禁煙治療の公費助成 未成年で約 9 割、成人で約 7 割を公費で助成する。

②乳がん検診啓発；10 月にピンクリボンキャンペーン実施。

③子宮がん・乳がん検診の無料クーポン券送付

④在宅緩和ケア推進

; 岡山市医師を対象とした訪問診療スタート支援事業の継続

その他

①平成 27 年度 岡医連行事予定の確認

②吉備医師会離脱に伴う、岡山市内医師会連合会規約の変更が必要となる旨、宇治理事長から説明があった。

## 会員の異動

### ◎入会

安藤 陽夫 先生	岡山医療センター	(5月1日)
久保 俊英 先生	岡山医療センター	(5月1日)
太田 康介 先生	岡山医療センター	(5月1日)

## お知らせ

### 御津医師会の行事について

5／16（土） ロイヤルホテル ※同封のハガキでご返信下さい。

18：00～19：00 御津医師会定時総会

19：00～21：00 懇親会

5／7（木）19：30～21：00 事務局

第4回御津医師会在宅医療を推進する会

合同連携デスクの運営について、県在宅医療連携拠点事業について等

### 提出書類（御津医師会締切）について（締切日当日の正午まで）

1. 岡山市予防接種請求書 毎月9日（土・日曜の場合は前日）締切

5月分 5月8日（金） 6月分 6月9日（火）

2. 県内相互乗り入れ予防接種：毎月9日まで

報告書・予診票を添えてご提出下さい。

3. 岡山市7・8ヶ月児健康診査票：毎月10日まで

※介護保険OCR明細書 様式（7111）、様式（713X）の用紙のご入用の場合は事務局へお問合せください。50枚単位を基本にご注文をお願いいたします。1枚10.8円です。

以前の様式（7131）は、27年4月請求分より使用できません。

### 御津医師会事務局について

事務所基本時間 9：00～15：00

4月より、松尾かおり・岡田孝子の二人体制となりました。また、御津医師会連携室があり、森恵子がおります。よろしくお願ひいたします。

不在時には電話転送をしています。

### 御津医師会会報について

メールのみで可と返答いただいた会員様には冊子を省かせていただいている  
ます。お返事いただけていない方、また、今後メールのみで可という方は、  
メールかFAXにてご連絡ください。ご協力を願いいたします。

お知らせ文書は、メール・ホームページ等を主としてご案内をしています。  
また、メールアドレスを変更・取得された方は、事務局までご連絡ください。

御津医師会事務局

電話 086-259-3812

一般社団法人御津医師会

〒701-1152 岡山市北区津高 637-6

TEL 086-259-3812

FAX 086-259-3813

ホーリー・ジ: <http://mituishikai.com/>

メールアドレス: mituishikai@chime.ocn.ne.jp